

行政視察報告書

令和 6年 2月 27日
会 派 名 江南クラブ
会派代表者 稲山 明敏

参加者：尾関 昭

行政視察の結果について、次のとおり報告します。

①

年 月 日	令和5年10月4日（水）
視察時間	10:00～11:30
視 察 先	三重県桑名市
視察項目	育休退園の廃止について

行政視察報告書

①

年月日	令和5年10月4日（水）
視察時間	10:00～11:30
視察先	三重県桑名市
視察項目	育休退園の廃止について
■目的 保護者の育児支援及び児童の環境変化による影響を配慮した取組について、その経緯や実施に至る背景、実施後の状況と今後の課題を学び、当市でも今後、何らか活かしていけるようにするため視察に至った。	
■内容 子ども未来部 保育支援室 担当者 ○育休退園とは 育児休業を取得した場合、休業期間中は「家庭での保育が可能」との判断から、保育所（園）等に預けている上の子どもが退園となる制度。 経緯 共働き世帯の増加や核家族化の影響から、各種の高い保育ニーズに応えるべく、育休退園についての検討が為された。また近年、児童数が減少傾向であると共に、新たに福祉ビレッジ内に保育園が新設されることで施設的に余裕が出てきたことから、実施に至ることとなった。（広報 令和4年1月6日 市長記者会見にて） 実施概要 令和4年4月1日より 対象児童数 40人／年間 全ての年齢を対象として継続保育できるようにする 育休退園の通年事案 年平均40件程度 （参考：桑名市 人口約14万人、世帯数61,000世帯） メリット ・復園時に再度、探す手間、それに係る悩み・ストレスがなくなる。（保護者側） ・育休退園に係る、入園後の調査、聞き取り、申出手続きがなくなる。（行政側）	

今後の展開（保育施策全般）

保育士確保策の検討

（近隣他市町、3年越えの保育士に対して報奨金を支給、四日市市）

【参考データ】

三重県の人口	177万人
主要市の人口	四日市市 30万7,000人
	津市 27万人
	鈴鹿市 19万人
	松阪市 16万人
	桑名市 13万8,000人
	伊勢市 12万2,000人

■所感

選ばれる街として他市町との差別化、子育て施策がキーワードになりつつある昨今であるが、桑名市の取組は三重県といえど愛知県との県境に位置し、名古屋圏の一翼を担う一自治体として精力的に取組が成されている。

様々な政策により住み続けるための街選びの選択肢に桑名市は着目され、また従前からの市民にも受け入れられやすい市民本位の施策が展開されており、大変参考になった。